

令和7年度 生活科 授業改善推進プラン

大田区立池上小学校

1 昨年度の授業改善推進プランの検証

(1) 成果

- ・絵や文章など、自分なりの表現方法で気持ちを表現することができた。
- ・自分の経験などを踏まえて、意欲的に活動に取り組むことができていた。

(2) 課題

- ・自分の経験から、自分でできることを見つけること。
- ・児童主体で意欲をもって交流活動を充実させ、達成感を味わわせること。

2 授業改善のポイント（観点別）

(1) 第1学年

知識・技能	思考・判断・表現	主体的に学習に取り組む態度
・身近な環境に<u>主体的に</u>関わる中で、生活に必要な習慣や技能を身に付けようとする。	・生活科の活動全般において、<u>交流する時間を設ける</u>。また、<u>ペアやグループでの交流活動</u>をさせることにより、自身の表現の幅を広げる。	・身近な環境での直接体験を重視した学習活動を展開することで、児童の関心を高める。 ・<u>単元を通し、気付いたことを振り返り、交流する時間を設け</u>、来年度も意欲をもって取り組もうとする態度につなげる。

(2) 第2学年

知識・技能	思考・判断・表現	主体的に学習に取り組む態度
・身近な環境に<u>主体的に</u>関わる中で、生活に必要な習慣や技能を身に付けようとする。 ・本やタブレットを活用し、必要な情報を集め、実践に生かす。	・生活科の活動全般において、<u>交流する時間を設ける</u>。また、<u>ペアやグループでの交流活動</u>をさせることにより、自身の表現の幅を広げる。 ・人と交流する機会を設け、相手を意識した活動や表現を工夫させる。	・身近な環境での直接体験を重視した学習活動を展開することで、児童の関心を高める。 ・<u>単元を通し、気付いたことを振り返り、交流する時間を設ける</u>。